

令和3年神奈川県
国家戦略特別区域限定保育士試験問題

保 育 実 習 理 論

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル (HB～B) で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

(良い例) …



(濃くマークすること。はみだしは厳禁。)

(悪い例) …



- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次の曲の伴奏部分として、主要三和音を使った場合、A～Dにあてはまるものの正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

ア 

イ 

ウ 

エ 

オ 

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | エ | ア | オ | イ |
| 2 | エ | ウ | オ | ア |
| 3 | オ | ア | イ | ウ |
| 4 | オ | ウ | エ | ア |
| 5 | オ | エ | ウ | イ |

問2 次のA～Dにあてはまる音楽用語をア～ウから選んだ場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 静かに

ア tranquillo イ leggero (leggiero) ウ allargando

B ただちに弱く

ア decrescendo イ ped. ウ subito p

C 歩くような速さで

ア Allegro イ Lento ウ Andante

D もとの速さで

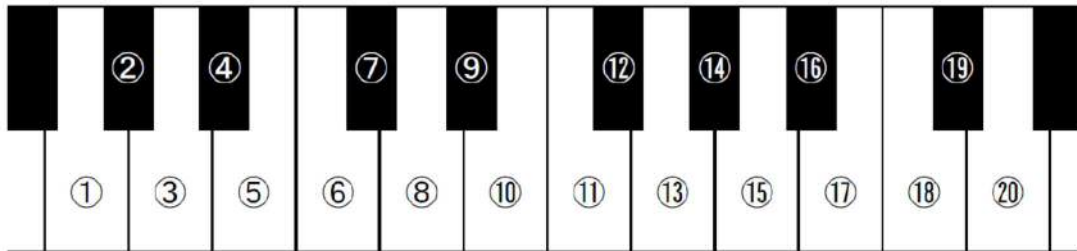
ア Tempo di Valse イ a tempo ウ Tempo rubato

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	ア	ア	ウ	イ
2	ア	ウ	ウ	イ
3	イ	イ	ア	ウ
4	イ	ウ	ア	ア
5	ウ	ア	イ	イ

問3 次のコードネームにあてはまる鍵盤の位置として正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	ア	イ	ウ
A ^b	: ②⑥⑩	⑦⑩⑭	⑥⑨⑭
Daug	: ④⑧⑫	⑧⑪⑭	⑪⑬⑯
F [#] dim	: ⑦⑫⑮	⑫⑮⑱	⑥⑫⑯
Cm	: ⑩⑫⑱	②⑥⑩	①⑥⑨

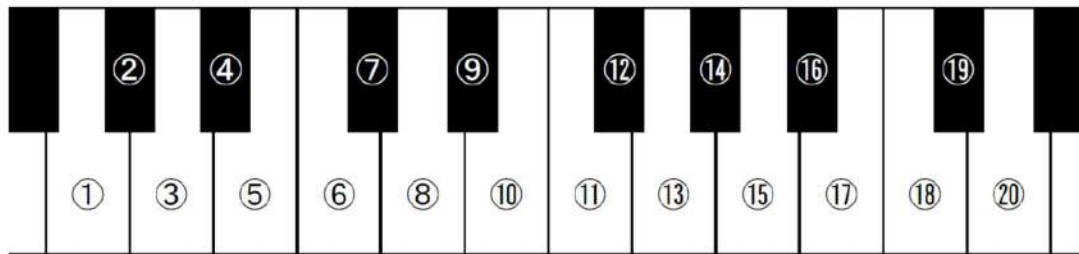


(組み合わせ)

	A ^b	Daug	F [#] dim	Cm
1	ア	イ	イ	ウ
2	イ	ア	ウ	イ
3	イ	ウ	ア	ア
4	ウ	ア	イ	ウ
5	ウ	イ	ア	ウ

問4 次の曲を4歳児クラスで歌ってみたところ、高い音が歌いにくそうであった。そこで長2度下の調に移調することにした。その場合、A、B、Cの音は鍵盤の①から⑳のどこを弾くか、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。



(組み合わせ)



- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ⑩ | ⑥ | ⑱ |
| 2 | ⑩ | ⑦ | ⑳ |
| 3 | ⑬ | ⑥ | ⑰ |
| 4 | ⑬ | ⑦ | ⑯ |
| 5 | ⑬ | ⑧ | ⑱ |

問5 次のリズムは、ある曲の歌いはじめの部分である。それは次のうちどれか、一つ選
びなさい。

著作権の関係により公表できません。

- 1 「めだかの学校」(作詞：茶木滋 作曲：中田喜直)
- 2 「やきいもグーチャーパー」(作詞：阪田寛夫 作曲：山本直純)
- 3 「山のワルツ」(作詞：香山美子 作曲：湯山昭)
- 4 「お正月」(作詞：東くめ 作曲：滝廉太郎)
- 5 「犬のおまわりさん」(作詞：佐藤義美 作曲：大中恩)

問6 次の文のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせ
を一つ選びなさい。

- A  は、 である。
- B 「南の島のハメハメハ大王」は、團伊玖磨が作曲した。
- C 変ホ長調の階名「ファ」は、音名「変イ」である。
- D 「Happy Birthday To You」(作詞・作曲：P.S. ヒル (Hill, P.S.)・M.J. ヒル (Hill, M.J.)) は、アウフタクト (弱起) の曲である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | ○ |

問7 次の文は、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」の3「3歳以上児の保育に関するねらい及び内容」オ「表現」の一部である。(A)～(D)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- ① 豊かな感性は、身近な環境と十分に関わる中で美しいもの、優れたもの、心を動かす出来事などに会い、そこから得た(A)を他の子どもや保育士等と共有し、様々な表現することなどを通して養われるようにすること。その際、風の音や雨の音、身近にある草や花の形や色など自然の中にある(B)などに気付くようにすること。
- ② (中略)
- ③ 生活経験や発達に応じ、自ら様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮させることができるように、(C)などを整えたり、様々な素材や表現の仕方に親しんだり、他の子どもの表現に触れられるよう配慮したりし、(D)を大切にして自己表現を楽しめるように工夫すること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	インスピレーション	現象	遊具や用具	表現する過程
2	インスピレーション	音、形、色	環境	環境づくり
3	感動	音、形、色	遊具や用具	表現する過程
4	感動	現象	環境	環境づくり
5	アイデア	変化	設備	表現する過程

問8 次の文は、保育内容の造形分野における名称の変遷に関する記述である。(A)
～ (D) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ
選びなさい。

保育内容の造形分野における名称は、1948(昭和23)年に刊行された『保育要領』以降、
(A) とつけられていたが、1956(昭和31)年に保育内容を区分する「領域」という
用語が使われ、その一つとされて(B) となった。その後、平成になってから(C)
と一緒に(D) となった。

【語群】

ア 「図画工作」	イ 「絵画」、「製作」	ウ 「造形」
エ 「絵画製作」	オ 「造形表現」	カ 「表現」
キ 言葉や体育	ク 音楽や身体運動など	ケ 「表現領域」

(組み合わせ)

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | A | B | C | D |
| 1 | ア | ウ | キ | カ |
| 2 | イ | ウ | ク | ケ |
| 3 | イ | エ | ク | カ |
| 4 | ウ | ア | キ | ケ |
| 5 | オ | エ | キ | ケ |

問9 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

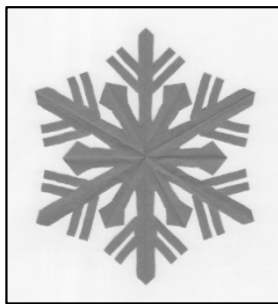
【事例】

S保育所では、子どもたちと一緒に冬の飾り付けを作ることにしました。折り紙を用いて、雪の結晶を切り紙で作ろうとしています。

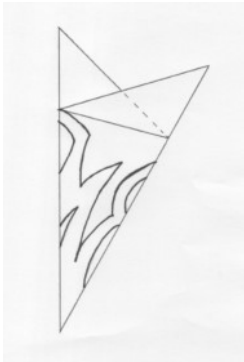
【設問】

次の1～5のうち、折り紙をひらくと図のような雪の結晶の形になる切り込みの入れ方を一つ選びなさい。

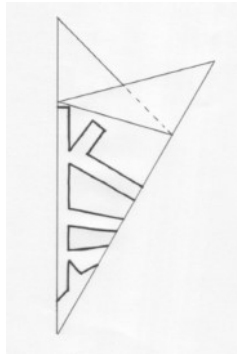
図



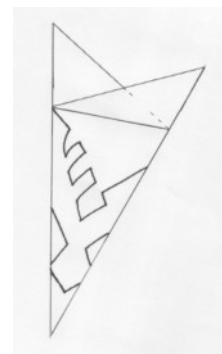
1



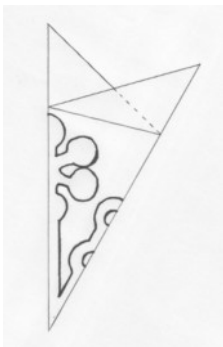
2



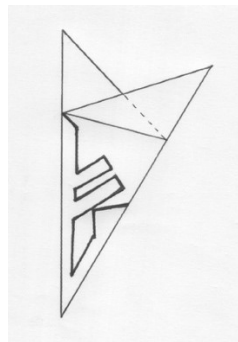
3



4



5



問10 次の【Ⅰ群】の絵画技法の名称と【Ⅱ群】の絵画技法の方法例及び【Ⅲ群】の絵画技法の見本を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- ① デカルコマニー
- ② スパッタリング
- ③ スタンピング
- ④ ドリッピング
- ⑤ バチック

【Ⅱ群】

ア 身の回りにあるものに絵の具をつけ、紙に押し写す。

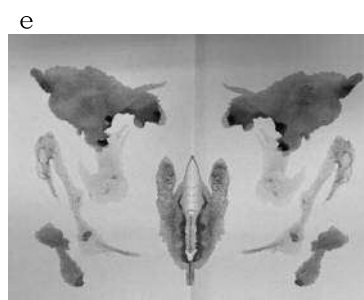
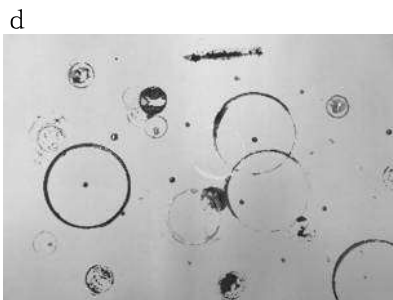
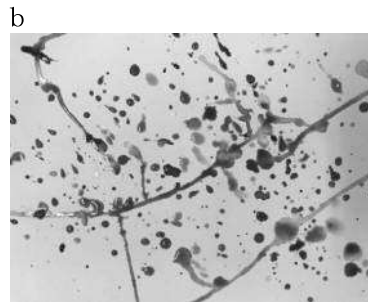
イ 画用紙にクレヨンや油性絵の具、ロウなどで描いた上に、水で溶いた水彩絵の具をぬり、水分をはじいた色合いや効果で表現する。

ウ 筆や刷毛にたっぷり絵の具を含ませ、筆を振って絵の具を垂らす。水分の多い絵の具を紙に垂らし、吹いて色の線を作り出す。ストローを使ってもよい。

エ 細かい目をもつ網に絵の具をぬって、それをブラシでこする。

オ 紙に自由に絵の具を置き、二つ折りにして合わせてこすると彩転写されて左右対称の形が浮かび上がる。

【Ⅲ群】



(組み合わせ)

	I 群	II 群	III 群
1	①	エ	d
2	②	イ	e
3	③	ア	c
4	④	ウ	b
5	⑤	オ	a

問 11 次の【Ⅰ群】の子どもの造形活動で使われる用具の名称と【Ⅱ群】の使い方の例及び【Ⅲ群】の図を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A ばれん
- B ラジオペンチ
- C ドライバー
- D 平筆
- E ホチキス

【Ⅱ群】

- ア 先端の細かい溝で針金を挟んで丸める。
- イ 面塗りしたり、濃淡をつけたりすることができる。
- ウ 版画を刷るとき、インクを塗った板の上に紙をのせ、写しとる際に擦るために用いる。
- エ ねじを回すのに使う。通常目的以外に、段ボールに穴をあけるときに使用する。
- オ 瞬時に紙を留めることができる。

【Ⅲ群】

①



②



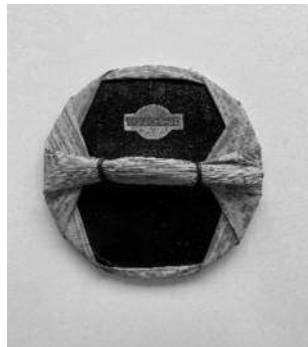
③



④



⑤



(組み合わせ)

	I群	II群	III群
1	A	ウ	⑤
2	B	エ	①
3	C	ア	②
4	D	イ	③
5	E	オ	④

問 12 次の文は、紙粘土の特徴に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 乾燥しても柔らかいままで、数日に渡って製作するのに適している。
- B 水彩絵の具を練り込むことで色をつけることができる。
- C 硬化後に絵の具で着彩することができる。
- D 紙をミキサーで粉碎し、木工用ボンドを加えてつくることができる。
- E 乾燥した後に再度製作することが難しい。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	×
2	○	○	○	×	×
3	○	○	×	×	○
4	×	○	○	○	○
5	×	×	×	×	○

問 13 次の【説明】を読んで、【設問】に答えなさい。

【説明】

『あおくんときいろちゃん』

この絵本は、なかよしのあおくんときいろちゃんが、たのしく遊んでいるうちに混じり合ってみどりになってしまうお話である。作者と孫たちの遊びのなかから誕生した作品であり、コラージュした紙片の形体、配色、配置に優れた工夫が見られる。

【設問】

この絵本の作者の他の作品として、正しいものを一つ選びなさい。

- 1 『もりのなか』
- 2 『ちいさいおうち』
- 3 『ちいさなうさこちゃん』
- 4 『スイミー』
- 5 『かいじゅうたちのいるところ』

問 14 次の文のうち、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」の3「3歳以上児の保育に関するねらい及び内容」エ「言葉」の一部として正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとする。
- B 生活の中で言葉の楽しさや美しさに気付く。
- C 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わう。
- D 日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ |
| 3 | × | ○ | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | × | ○ | × |

問 15 次の文は、1歳以上3歳未満児の排泄に対する保育士の関わりに関する記述である。
不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 身体 of 諸機能の発育・発達に伴い、子どもが自分で排泄することが可能となってくる。
排泄の自立に向かう時期には、子どもの「自分でできる」「自分でしたい」という自信や意欲を育むことも重要である。
- 2 おむつが濡れている時には「きれいにしようね」と声をかけながら交換し、清潔になる心地よさを子どもが経験するようにする。
- 3 ぐっすりと眠った後など、おむつが濡れていないときがある。そうしたときに、保育士が声をかけてトイレに誘ってみる。子どもがトイレに行ってみようという気持ちが起きた場合には保育士も一緒に付き添い、気持ちを込めて排泄を促すような言葉をかける。子どもが便器で排泄できたときには、一緒に喜ぶようにする。
- 4 保育士が子どもに排泄を促しても気持ちがのらない様子 of のときには、子どもが排泄に集中できるように、排泄が完了するまで長い時間であっても便器に座らせるようにする。
- 5 排泄の自立に向けて of 保育所 of 取組みや対応 of 仕方などについては、連絡帳などで家庭にも伝え、無理のない範囲で家庭と共に取り組めるようにする。

問 16 次の文は、「保育所保育指針」第2章「保育の内容」 of の3「3歳以上児 of 保育に関するねらい及び内容」イ「人間関係」 of の一部である。(A)～(D)にあてはまる語句 of の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育士等 of の (A) に支えられて自分自身の生活を確立していくことが人と関わる基盤となることを考慮し、子どもが自ら周囲に働き掛けることにより多様な感情を体験し、(B)しながら (C) こと of の達成感や、前向きな見通しをもつて自分 of の力で行うこと of の (D) を味わうことができるよう、子ども of の行動を見守りながら適切な援助を行うようにすること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	応答関係	試行錯誤	諦めずにやり遂げる	充実感
2	応答関係	模倣	他者から認めてもらう	優越感
3	信頼関係	試行錯誤	諦めずにやり遂げる	充実感
4	信頼関係	試行錯誤	他者から認めてもらう	充実感
5	信頼関係	模倣	他者から認めてもらう	優越感

問 17 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

保育士として働き始めたWさんは、研修で「子育て支援」について学び、大切な点をまとめました。

【設問】

次のうち、「保育所保育指針」第4章「子育て支援」に照らして、正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 援助の過程においては、保護者の気持ちを受け止めた上で、保育の専門知識を活かして保育士が援助の方針を選択、決定していくことが望ましい。
- B 子育て支援を適切に行うためには、自らの役割や専門性の範囲に加え、地域の関係機関等との連携や協働を常に意識して支援を行う。
- C 保育所が行う子育て支援は、保育所を利用している保護者に限らず、地域の保護者についても対象となる。
- D 子どもが虐待を受けている状況を知っても、それが業務上知り得た情報であった場合は、守秘義務を守ることが優先される。

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問 18 次の【Ⅰ群】の「保育所保育指針」第1章「総則」の3「保育の計画及び評価」の記述の一部と、【Ⅱ群】の年齢区分を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 個の成長と、子ども相互の関係や協同的な活動が促されるよう配慮すること。
- B 一人一人の子どもの生育歴、心身の発達、活動の実態等に即して、個別的な計画を作成すること。
- C 一人一人の子どもの生活や経験、発達過程などを把握し、適切な援助や環境構成ができるよう配慮すること。

【Ⅱ群】

- ア 3歳未満児
- イ 3歳以上児
- ウ 異年齢で構成される組やグループ

(組み合わせ)

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | イ |
| 2 | イ | ア | ウ |
| 3 | イ | ウ | ア |
| 4 | ウ | ア | イ |
| 5 | ウ | イ | ア |

問 19 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

保育士を目指すYさんは、児童相談所一時保護所での実習を控えています。実習にあたり「一時保護ガイドライン」（令和2年3月改正 厚生労働省）を読み、事前学習を行いました。

【設問】

一時保護中のケアについて、不適切な記述を一つ選びなさい。

- 1 不適切な養育体験のある子どもたちの中には、日課とされる行為を適切に行うことが困難な子どもも少なくないので、職員は、「子どもが日課にしたがって生活できない」という事態に寄り添い、子どもと共にその「意味」を読み解くことが必要である。
- 2 子どもにとっては、不安で寝付けない、ホームシックで気持ちが不安定になることも考えられるので、子どもが愛着を感じるぬいぐるみやタオルなど安心感につながるものを手元に置くなど配慮する。
- 3 子どもは常に家族のことを気にかけているため、一時保護中も状況に応じて家族に関する情報を提供する。
- 4 自己評価が低く、自尊感情が持てない子どもも少なくないので、「あなたは大切な存在」であることを言葉でも行動でもメッセージとして伝える必要がある。
- 5 より客観的なアセスメントを行うため、アセスメントを行う職員とケアを行う職員に役割を分けることが望ましい。

問 20 次の文は、児童養護施設での実習事前指導において、実習担当者が「児童養護施設運営ハンドブック」（平成 26 年 3 月 厚生労働省）をもとに、実習生に説明した内容である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 子どもの自立支援として、基本的な生活習慣の確立は欠くことができないことから、特別な時間を設けて支援し、身につけさせることが求められる。
- B 施設は集団生活の場ではあるものの、子ども一人一人のプライバシーには十分配慮することが求められる。ノックもせず子どもの部屋に入ることは避けるべきである。
- C かつては、日々の生活援助と食事の提供は同一の職員が行ってきたが、家庭的養護を推進する観点から、これらを分業し別々の職員が行う取組みが増えてきている。
- D 近年は、アレルギーや発達障害など、医療につながっている子どもが増えているため、アレルギーや発達障害について事前に勉強する必要がある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○